

1.Protocol

RS-232C 準拠/RS-485 (Half Duplex) 準拠

Start Bit	1
Stop Bit	1 または 2
Data Bit	8 または 7
Parity	Odd/Even/None
Data Rate	9.6K/19.2K/38.4K/57.6K/115.2K bit per second 可変
Code	ASCII
Terminate	CR LF

2.Write command

STG-100 が Menu を表示している状態ではコマンドを受け付けません。
「MENU+CR,LF」を返します。

2-1.Answer

「GO+CR,LF」	正常受信、正常実行
「GN+CR,LF」	正常受信、モード違い
「E 0+CR,LF」	Framing error
「E 1+CR,LF」	Parity error
「E 2+CR,LF」	Overrun error
「E 3+CR,LF」	Command error
「MENU+CR,LF」	Menu 状態

2-2.Command

2-2-1.アラーム関連

2-2-1-1. 「ACAc p p p p+CR,LF」 (Alarm Connector Arrange number 1～8 page 001～512)
アラーム端子 1～8 のページ割り付けを個別に設定します。
c は、端子番号で **【1】** ～ **【8】** です。
p p p p は、ページ番号 **【001】** ～ **【512】** です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-2. 「ACApp p p p p p p . . . p p p+CR,LF」 (Alarm Connector Arrange 全 no.)
アラーム端子 1～8 のページ割り付けをまとめて設定します。
p p p p は、ページ番号 **【001】** ～ **【512】** です。
p p p p は、8 端子×3 桁=24bytes のデータが必要です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-3. 「ADOF+CR,LF」 (Alarm Display Off)
アラーム状態時の「**ALARM**」という文字表示を **【OFF】** に設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-4. 「ADON+CR,LF」 (Alarm Display On)
アラーム状態時の「**ALARM**」という文字表示を **【ON】** に設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-5. 「ADT t t t+CR,LF」 (Alarm Duration Time 003～999)
アラーム状態の保持時間を設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。
t t t は、秒数で設定範囲は、**【003】** ～ **【999】** 秒です。

2-2-1-6. 「AME+CR,LF」 (Alarm Mode External)

アラームのモードを【**EXT.**】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-7. 「AMI+CR,LF」 (Alarm Mode Internal)

アラームのモードを【**INT.**】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-8. 「APB+CR,LF」 (Alarm Polarity Break)

アラーム入力の極性を【**BREAK**】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-9. 「APM+CR,LF」 (Alarm Polarity Make)

アラーム入力の極性を【**MAKE**】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-10. 「AROF+CR,LF」 (Alarm Return Off)

アラーム リターンを【**OFF**】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-11. 「ARON+CR,LF」 (Alarm Return On)

アラーム リターンを【**ON**】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-2. 自動切替え関連

2-2-2-1. 「PASAL+CR,LF」 (Page Auto Sequence 全 page Live)

全ページのオートシーケンスを有効 (LIVE) に設定します。

2-2-2-2. 「PASpppL+CR,LF」 ~ (Page Auto Sequence page 001~512 Live)

pppは、ページ番号【**001**】 ~ 【**512**】です。

オートシーケンスの有効 (LIVE) 設定をチャンネル毎にします。

2-2-2-3. 「PASpppS+CR,LF」 ~ (Page Auto Sequence page 001~512 Skip)

pppは、ページ番号【**001**】 ~ 【**512**】です。

オートシーケンスの無効 (SKIP) 設定をチャンネル毎にします。

2-2-2-4. 「PASsss...s+CR,LF」 (Page Auto Sequence 全 page 001~512)

全ページのオートシーケンス設定をまとめてします。

sは、【**L**】 Live 【**S**】 Skip です。

sは、512 ページ=512bytes の設定データが必要です。

2-2-3.タイトル設定関連

2-2-3-1.「CA p p p * * * * * * * . . . * * * * +CR,LF」～ (Character Assign page 001～512)

ページ毎の全ラインのタイトルをまとめて設定します。

p p pは、ページ番号【001】～【512】です。

*は、JISコードで表され、フォントサイズにより最長文字が異なります。

Sサイズ 280 文字×4=1,120bytes

Mサイズ 280 文字×4=1,120bytes

Lサイズ 280 文字×4=1,120bytes

Eサイズ 200 文字×4=800bytes

最長文字未満の場合、スペース文字 (0x2121) を挿入してください。

☆外字のコードは、0xa365～0xa64a です。

2-2-4.文字色関連

2-2-4-1.「CA B C A c b+CR,LF」 (Character And Border Color 全 page 001～512 同設定)

全ページの文字色&縁取り色を同一に設定します。

cは、文字色でbは、縁取り色です。

c,bは、数値で0：黒,1：赤,2：緑,3：黄,4：青,5：マゼンタ,6：シアン,7：白,8：ブランクです。

2-2-4-2.「CA B C p p p c b+CR,LF」～ (Character And Border Color page 001～512)

ページ毎の文字色&縁取り色を個別に設定します。

p p pは、ページ番号【001】～【512】です。

cは、文字色でbは、縁取り色です。

c,bは、数値で0：黒,1：赤,2：緑,3：黄,4：青,5：マゼンタ,6：シアン,7：白,8：ブランクです。

2-2-4-3.「CA B C c b c b c b . . . c b+CR,LF」 (Character And Border Color 全 page 001～512)

全ページの文字色&縁取り色をまとめて設定します。

cは、文字色でbは、縁取り色です。

c,bは、数値で0：黒,1：赤,2：緑,3：黄,4：青,5：マゼンタ,6：シアン,7：白,8：ブランクです。

c,bは、512 ページ×2 種=1,024bytes の設定データが必要です。

2-2-4-4.「C B C A b+CR,LF」 (Character Border Color 全 page 001～512 同設定)

全ページの文字縁取り色を同一に設定します。

bは、数値で0：黒,1：赤,2：緑,3：黄,4：青,5：マゼンタ,6：シアン,7：白,8：ブランクです。

2-2-4-5.「C B C p p p b+CR,LF」～ (Character Border Color page 001～512)

ページ毎の文字縁取り色を個別に設定します。

p p pは、ページ番号【001】～【512】です。

bは、数値で0：黒,1：赤,2：緑,3：黄,4：青,5：マゼンタ,6：シアン,7：白,8：ブランクです。

2-2-4-6.「C B C b b b . . . b+CR,LF」～ (Character Border Color 全 page 001～512)

全ページの文字縁取り色をまとめて設定します。

bは、数値で0：黒,1：赤,2：緑,3：黄,4：青,5：マゼンタ,6：シアン,7：白,8：ブランクです。

bは、512 ページ=512bytes の設定データが必要です。

2-2-4-7.「C C A c+CR,LF」 (Character Color 全 page 001～512 同設定)

全ページの文字色を同一に設定します。

cは、数値で0：黒,1：赤,2：緑,3：黄,4：青,5：マゼンタ,6：シアン,7：白,8：ブランクです。

2-2-4-8. 「CCpppc+CR,LF」～ (Character Color page 001～512)

ページ毎の文字色を個別に設定します。

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

cは、数値で0：黒,1：赤,2：緑,3：黄,4：青,5：マゼンタ,6：シアン,7：白,8：ブランクです。

2-2-4-9. 「CCccc...c+CR,LF」～ (Character Color 全 page 001～512)

全ページの文字色をまとめて設定します。

bは、数値で0：黒,1：赤,2：緑,3：黄,4：青,5：マゼンタ,6：シアン,7：白,8：ブランクです。

bは、512 ページ=512bytes の設定データが必要です。

2-2-5.文字点滅関連

2-2-5-1. 「CB SA OF+CR,LF」 (Character Blink Set 全 page 001～512 Off 同設定)

全ページの文字点滅をOFFに設定します。

2-2-5-2. 「CB SA ON+CR,LF」 (Character Blink Set 全 page 001～512 On 同設定)

全ページの文字点滅をONに設定します。

2-2-5-3. 「CB Sppp OF+CR,LF」～ (Character Blink Set page 001～512 Off)

ページ毎の文字点滅をOFFに設定します。

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

2-2-5-4. 「CB Sppp ON+CR,LF」～ (Character Blink Set page 001～512 On)

ページ毎の文字点滅をONに設定します。

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

2-2-5-6. 「CB Sooo...o+CR,LF」 (Character Blink Set 全 page 001～512)

全ページの文字点滅をまとめて設定します。

oは、F：点滅しない N：点滅する

oは、512 ページ=512bytes の設定データが必要です。

2-2-6.フォントサイズ関連

2-2-6-1. 「CF SAs+CR,LF」 (Character Font Size 全 page 001～512 同設定)

表示文字のフォントサイズ設定を全ページ同じにします。

sは、サイズでS：Small, M：Medium, L：Large, E：Extra-Large です。

2-2-6-2. 「CF Sppps+CR,LF」～ (Character Font Size page 001～512)

表示文字のフォントサイズ設定をページ毎にします。

pppsは、ページ番号【001】～【512】です。

sは、サイズでS：Small, M：Medium, L：Large, E：Extra-Large です。

2-2-6-3. 「CF SssS...s+CR,LF」 (Character Font Size 全 page 001～512)

表示文字のフォントサイズ設定を全ページまとめてします。

sは、サイズでS：Small, M：Medium, L：Large, E：Extra-Large です。

sは、512 ページ=512bytes の設定データが必要です。

2-2-7.文字レベル関連

2-2-7-1. 「CLAwb+CR,LF」 (Character Level White & Black 全 page 001～512 wb 同設定)

全ページの文字白レベルをw, 文字黒レベルをbに同一設定します。

wbは、数値で【0】～【4】です。

2-2-7-2. 「CLpppbw+CR,LF」 (Character Level White & Black page 001～512 wb)

ページ毎の文字白レベルをw, 文字黒レベルをbに設定します。

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

wbは、数値で【0】～【4】です。

2-2-7-3. 「CLwbwbwb. . . wb+CR,LF」 (Character Level White & Black 全 page 001～512)

全ページの文字白レベルをw, 文字黒レベルをbにまとめて設定します。

wbは、数値で【0】～【4】です。

wbは、512 ページ×2 種=1,024bytes の設定データが必要です。

2-2-7-4. 「CLBA b+CR,LF」 (Character Level Black 全 page 001～512 b 同設定)

全ページの文字黒レベルをbに同一設定します。

bは、数値で【0】～【4】です。

2-2-7-5. 「CLBpppb+CR,LF」 (Character Level Black page 001～512 b)

ページ毎の文字黒レベルをbに設定します。

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

bは、数値で【0】～【4】です。

2-2-7-6. 「CLBbbb. . . b+CR,LF」 (Character Level Black 全 page 001～512)

全ページの文字黒レベルをbにまとめて設定します。

bは、数値で【0】～【4】です。

bは、512 ページ=512bytes の設定データが必要です。

2-2-7-7. 「CLWAw+CR,LF」 (Character Level White 全 page 001～512 w 同設定)

全ページの文字白レベルをwに同一設定します。

wは、数値で【0】～【4】です。

2-2-7-8. 「CLWpppw+CR,LF」 (Character Level White page 001～512 w)

ページ毎の文字白レベルをwに設定します。

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

wは、数値で【0】～【4】です。

2-2-7-9. 「CLWwww. . . w+CR,LF」 (Character Level White 全 page 001～512)

全ページの文字白レベルをwにまとめて設定します。

wは、数値で【0】～【4】です。

wは、512 ページ=512bytes の設定データが必要です。

2-2-8. 文字背景ベタ塗り関連

2-2-8-1. 「FBAOF+CR,LF」 (Fill Bordering 全 page 001～512 Off 同設定)

全ページの文字背景色ベタ塗りを【OFF】に設定します。

2-2-8-2. 「FBAON+CR,LF」 (Fill Bordering 全 page 001～512 On 同設定)

全ページの文字背景色ベタ塗りを【ON】に設定します。

2-2-8-3. 「FBpppOF+CR,LF」～ (Fill Bordering page 001～512 Off)

ページ毎の文字背景色ベタ塗りを【OFF】に設定します。

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

2-2-8-4. 「FBpppON+CR,LF」～ (Fill Bordering page 001～512 On)

ページ毎の文字背景色ベタ塗りを【ON】に設定します。

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

2-2-8-5. 「F B o o o . . . o+CR,LF」 (Fill Bordering 全 page 001～512)

全ページの文字背景色ベタ塗りをまとめて設定します。

oは、設定値【F】Off/【N】Onです。

oは、512 ページ=512bytes の設定データが必要です。

2-2-9.表示関連

2-2-9-1. 「I D O F+CR,LF」 (Information Display OFF)

文字表示を消去します。

2-2-9-2. 「I D O N+CR,LF」 (Information Display ON)

文字表示をします。

2-2-9-3. 「P p p p+CR,LF」 (Page 001～512)

表示するページを設定します。

p p pは、ページ番号【001】～【512】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けるとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-9-4. 「P A S+CR,LF」 (Page Auto Sequence)

表示を自動切替えに設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けるとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-9-5. 「I D O A o o+CR,LF」 (Information Display Offset 全 page 001～512 oo 同設定)

全ページのオフセット値を同一に設定をします。

ooは、設定範囲で【00】～【15】です。

2-2-9-6. 「I D O p p p o o+CR,LF」 (Information Display Offset page 001～512 oo 設定)

ページ毎のオフセット値を個別に設定をします。

p p pは、ページ番号【001】～【512】です。

ooは、設定範囲で【00】～【15】です。

2-2-9-7. 「I D O o o o o o o . . . o o+CR,LF」 (Information Display Offset page 001～512 設定)

全ページのオフセット値をまとめて設定します。

ooは、設定範囲で【00】～【15】です。

ooは、512 ページ×2 桁=1,024bytes 必要です。

2-2-9-8. 「I D P A B+CR,LF」 (Information Display Position 全 page 001～512 Bottom 同設定)

全ページの表示位置をボトムに同一設定をします。

2-2-9-9. 「I D P A T+CR,LF」 (Information Display Position 全 page 001～512 Top 同設定)

全ページの表示位置をトップに同一設定をします。

2-2-9-10. 「I D P p p p B+CR,LF」 (Information Display Position page 001～512 Bottom 設定)

ページ毎の表示位置をボトムに設定をします。

2-2-9-11. 「I D P p p p T+CR,LF」 (Information Display Position page 001～512 Top 設定)

ページ毎の表示位置をトップに設定をします。

2-2-9-12. 「I D P b b b . . . b+CR,LF」 (Information Display Position page 001～512 設定)

全ページの表示位置をまとめて設定をします。

bは、表示位置で【B】ボトム，【T】トップです。

bは、512 ページ=512bytes が必要です。

2-2-9-13. 「I D R T A t t t +CR,LF」

(Information Display Removal Time 全 page 001～512 ttt 同設定)

全ページの消去時間を t t t に同一設定をします。

t t t は、消去するまでの時間【000】～【240】秒です。

2-2-9-14. 「I D R T p p p t t t +CR,LF」

(Information Display Removal Time page 001～512 ttt 設定)

ページ毎の消去時間を t t t に設定をします。

t t t は、消去するまでの時間【000】～【240】秒です。

2-2-9-15. 「I S M O F+CR,LF」 (Information Scroll Move Off)

スクロール表示を停止します。

2-2-9-16. 「I S M O N+CR,LF」 (Information Scroll Move On)

スクロール表示の停止を解除します。

2-2-9-17. 「I S S A s+CR,LF」 (Information Scroll Speed 全 page 001～512 s 同設定)

全ページのスクロール速度を s に設定します。

s は、【1】～【4】です。

2-2-9-18. 「I S S p p p s+CR,LF」 (Information Scroll Speed page 001～512 s 設定)

ページ毎のスクロール速度を s に設定します。

p p p は、ページ番号【001】～【512】です。

s は、【1】～【4】です。

2-2-9-19. 「I S S s s s . . . s+CR,LF」 (Information Scroll Speed page 001～512)

全ページのスクロール速度をまとめて設定をします。

s は、【1】～【4】です。

s は、512 ページ=512bytes が必要です。

2-2-10.コネクタ入力設定

2-2-10-1. 「C I A+CR,LF」 (Connector In Alarm)

端子台入力の設定を【ALARM】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-10-2. 「C I R+CR,LF」 (Connector In Remote)

端子台入力の設定を【REMOTE】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-11.日付,時刻設定

2-2-11-1. 「D S D d d+CR,LF」 (Date Set Day)

日付の日の単位を設定します。

d d は、設定値で設定範囲は【01】～【31】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-11-2. 「DSMmm+CR,LF」 (Date Set Month)

日付の月の単位を設定します。

mmは、設定値で設定範囲は【01】～【12】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-11-3. 「DSYyy+CR,LF」 (Date Set Year)

日付の年の単位を設定します。

yyは、設定値で設定範囲は【00】～【99】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-11-4. 「TSA+CR,LF」 (Time Set Adjustment)

時刻の秒の単位を00に設定します。

その時の時刻が30秒未満の場合00秒に合わせます。

その時の時刻が30秒以上の場合00秒に合わせ分の単位を+1します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-11-5. 「TSHh+CR,LF」 (Time Set Hour)

時刻の時の単位の設定をします。

hhは、設定値で設定範囲は【00】～【23】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-11-6. 「TSMmm+CR,LF」 (Time Set Minute)

時刻の分の単位の設定をします。

mmは、設定値で設定範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-11-7. 「TSSs+CR,LF」 (Time Set Second)

時刻の秒の単位の設定をします。

ssは、設定値で設定範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-11-8. 「TDSyymmddhhMMss+CR,LF」 (Time & Date Set 年月日時分秒)

日付と時刻をまとめて設定します。

yyは、年の設定値で範囲は【00】～【99】です。

mmは、月の設定値で範囲は【01】～【12】です。

ddは、日の設定値で範囲は【01】～【31】です。

hhは、時の設定値で範囲は【00】～【23】です。

MMは、分の設定値で範囲は【00】～【59】です。

ssは、秒の設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-12. 日付時刻表示設定

2-2-12-1. 「TSDOF+CR,LF」 (Time Signal Display Off)

日付時刻表示の設定を【OFF】にします。

2-2-12-2. 「TSDON+CR,LF」 (Time Signal Display On)

日付時刻表示の設定を【ON】にします。

2-2-16.スケジュール関連

2-2-16-1.「SDddPAOF+CR,LF」(Schedule Day 01~31 全 01~24Pattern 無効)
スケジュールDAY ddの全パターン1~24 を無効に設定します。
ddは、日付【01】～【31】です。

2-2-16-2.「SDddhhmmp p. . . h h m m p p p+CR,LF」
(Schedule Day dd 全 pattern Hour hh Minute mm Page ppp)
スケジュールDAY nnのパターン1~24 の時間とページをまとめて設定します。
ddは、日付【01】～【31】です。
hhは、時間【00】～【23】です。
mmは、分【00】～【59】です。
pppは、ページ番号【001】～【512】，【PAS】です。
【000】の場合スケジュールを無効にします。
h h m m p p pは24 パターン×7=168bytes 必要です。

2-2-16-3.「SDddPppp. . . . p p p p+CR,LF」(Schedule Day dd 全 pattern Page ppp)
スケジュールDAY ddのパターン1~24 のページをまとめて設定します。
pppは、ページ番号【001】～【512】，【PAS】です。
【000】の場合スケジュールを無効にします。
p p p pは、24 パターン×3=72bytes 必要です。

2-2-16-4.「SDddThhmm. . . . h h m m+CR,LF」
(Schedule Day dd 全 pattern Time Hour hh Minute mm)
スケジュールDAY ddのパターン1~24 の時間をまとめて設定します。
ddは、日付【01】～【31】です。
hhは、時間【00】～【23】です。
mmは、分【00】～【59】です。
h h m mは24 パターン×4=96bytes 必要です。

2-2-16-5.「SDddNnnh h m m p p p+CR,LF」
(Schedule Day dd pattern nn Hour hh Minute mm Page ppp)
スケジュールDAY ddのパターンnn の時間とページを設定します。
ddは、日付【01】～【31】です。
nnは、パターン番号【01】～【24】です。
hhは、時間【00】～【23】です。
mmは、分【00】～【59】です。
pppは、ページ番号【001】～【512】，【PAS】です。
【000】の場合スケジュールを無効にします。

2-2-16-6.「SDddNnnPppp+CR,LF」(Schedule Day dd pattern nn Page ppp)
スケジュールDAY ddのパターンnn のページを設定します。
ddは、日付【01】～【31】です。
nnは、パターン番号【01】～【24】です。
pppは、ページ番号【001】～【512】，【PAS】です。
【000】の場合スケジュールを無効にします。

2-2-16-7. 「SDddNnnThhmm+CR,LF」

(Schedule Day dd pattern nn Time Hour hh Minute mm)

スケジュールDAY ddのパターンnnの時間を設定します。

ddは、日付で【01】～【31】です。

nnは、パターン番号【01】～【24】です。

hhは、時間【00】～【23】です。

mmは、分【00】～【59】です。

2-2-16-8. 「SSAOF+CR,LF」 (Schedule Set 全無効)

スケジュール設定を全て無効にします。

2-2-17.外字関連

2-2-17-1. 「GnnnPpppImmm+CR,LF」

(外字 nnn 番を Page 001～512 の mmm 番目に挿入)

ページ毎のタイトルのmmm番目にnnn番に登録されている外字を挿入します。

nnnは、外字登録番号です。

	1080	720
フォントサイズSは、	【001】～【160】	【001】～【256】
フォントサイズMは、	【001】～【070】	【001】～【160】
フォントサイズLは、	【001】～【160】	【001】～【070】
フォントサイズEは、	【001】～【070】	【001】～【160】

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

mmmはタイトルの何文字目に挿入するかを表します。

フォントサイズSは、【001】～【280】です。

フォントサイズMは、【001】～【280】です。

フォントサイズLは、【001】～【280】です。

フォントサイズEは、【001】～【200】です。

2-2-18.スレーブ アドレス

2-2-18-1. 「SA00+CR,LF」～「SA31+CR,LF」 (Slave Address 00～31 set)

RS-485のスレーブ アドレスを設定します。

設定範囲は00～31で、RS-232C時のみ有効です。

2-2-19.フォント種類関連

2-2-19-1. 「CFTAs+CR,LF」 (Character Font Type 全 page 001～512 同設定)

表示文字のフォント種類設定を全ページ同じにします。

sは、フォント種類で【G】ゴシック体 (Gothic) , 【M】明朝体 (Ming) です。

2-2-19-2. 「CFTppps+CR,LF」～ (Character Font Type page 001～512)

表示文字のフォント種類設定をページ毎にします。

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

sは、フォント種類で【G】ゴシック体 (Gothic) , 【M】明朝体 (Ming) です。

2-2-19-3. 「CFTss s . . . s+CR,LF」 (Character Font Type 全 page 001～512)

表示文字のフォント種類設定を全ページまとめてします。

sは、フォント種類で【G】ゴシック体 (Gothic) , 【M】明朝体 (Ming) です。

sは、512 ページ=512bytes の設定データが必要です。

3.Read command

3-1.異常時 Answer

「E 0+CR,LF」	Framing error
「E 1+CR,LF」	Parity error
「E 2+CR,LF」	Overrun error
「E 3+CR,LF」	Command Error

3-2.Command

3-2-1.アラーム関連

3-2-1-1.「RACAc+CR,LF」 (Read Alarm Connector Arrange no. 1～8)

アラーム端子 1～8 のページ割り付け設定を個別に返します。

nは、端子番号で【1】～【8】です。

「ACA1 p p p+CR,LF」～「ACA8 p p p+CR,LF」

p p pは、ページ番号【001】～【512】です。

3-2-1-2.「RACA+CR,LF」 (Read Alarm Connector Arrange 全no.)

「ACAppppppp. . . p p p+CR,LF」

p p pは、ページ番号【001】～【512】です。

p p pは、8 端子×3 桁=24bytes です。

3-2-1-3.「RAD+CR,LF」 (Read Alarm Display)

アラーム状態時の「**ALARM**」という文字表示設定を返します。

「AOF+CR,LF」 【OFF】

「AON+CR,LF」 【ON】

3-2-1-4.「RADT+CR,LF」 (Read Alarm Duration Time)

アラーム状態の保持時間設定値を返します。

「ADT t t t+CR,LF」

t t tは、設定で【003】～【999】秒です。

3-2-1-5.「RAM+CR,LF」 (Read Alarm Mode)

アラームのモード設定を返します。

「AME+CR,LF」 【EXT.】

「AMI+CR,LF」 【INT.】

3-2-1-6.「RAP+CR,LF」 (Read Alarm Polarity)

アラーム入力の極性設定を返します。

「APB+CR,LF」 【BREAK】

「APM+CR,LF」 【MAKE】

3-2-1-7.「RAR+CR,LF」 (Read Alarm Return)

アラーム リターンの設定を返します。

「AROF+CR,LF」 【OFF】

「ARON+CR,LF」 【ON】

3-2-2.自動切替え関連

3-2-2-1.「RPAS+CR,LF」 (Read Page Auto Sequence 全 page)

オートシーケンスの設定を全ページまとめて返します。

「PASs s . . . s+CR,LF」

sは、設定で【L】ライブ, 【S】スキップです。

sは、512 ページ=512bytes です。

3-2-2-2.「RPASppp+CR,LF」～ (Read Page Auto Sequence page 001～512)

オートシーケンスの設定をページ毎に返します。

「PASTppps+CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

sは、設定で【L】ライブ, 【S】スキップです。

3-2-3.タイトル設定関連

3-2-3-1.「RCApp p+CR,LF」～ (Read Character Assign page 001～512 全 Line)

ページ毎のタイトル設定を全ラインまとめて返します。

「CAppp*****. . . *****+CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

*は、JIS コードで1文字4Bytesで表されフォントサイズに関わらず、280文字です。

280文字×4=1,120bytes ☆外字のコードは0xa365～0xa64aです。

3-2-4.文字色関連

3-2-4-1.「RCABC+CR,LF」～ (Read Character And Border Color 全 page 001～512)

全ページの文字色&縁取り色設定をまとめて返します。

「CABCc b c b c b. . . c b+CR,LF」

cは、文字色でbは、縁取り色です。

c,bは、数値で0:黒,1:赤,2:緑,3:黄,4:青,5:マゼンタ,6:シアン,7:白,8:blankです。

c,bは、512 ページ×2種=1,024bytesです。

3-2-4-2.「RCABCppp+CR,LF」～ (Read Character And Border Color page 001～512)

ページ毎の文字色&縁取り色設定をまとめて返します。

「CABCpppc b+CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

cは、文字色でbは、縁取り色です。

c,bは、数値で0:黒,1:赤,2:緑,3:黄,4:青,5:マゼンタ,6:シアン,7:白,8:blankです。

3-2-4-3.「RCBC+CR,LF」～ (Read Character Border Color 全 page 001～512)

全ページの縁取り色設定をまとめて返します。

「CBCbbb. . . b+CR,LF」

bは、縁取り色です。

bは、数値で0:黒,1:赤,2:緑,3:黄,4:青,5:マゼンタ,6:シアン,7:白,8:blankです。

bは、512 ページ=512bytesです。

3-2-4-4.「RCBCppp+CR,LF」～ (Read Character Border Color page 001～512)

ページ毎の縁取り色設定をまとめて返します。

「CBCpppb+CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

cは、文字色でbは、縁取り色です。

c,bは、数値で0:黒,1:赤,2:緑,3:黄,4:青,5:マゼンタ,6:シアン,7:白,8:blankです。

3-2-4-5. 「R C C +CR,LF」 ～ (Read Character Color 全 page 001～512)

全ページの文字色設定をまとめて返します。

「C C c c c . . . c +CR,LF」

cは、文字色です。

cは、数値で0：黒,1：赤,2：緑,3：黄,4：青,5：マゼンタ,6：シアン,7：白,8：空白です。

cは、512 ページ=512bytes です。

3-2-4-6. 「R C C p p p +CR,LF」 ～ (Read Character Color page 001～512)

ページ毎の文字色設定をまとめて返します。

「C C p p p c b +CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

cは、文字色でbは、縁取り色です。

c,bは、数値で0：黒,1：赤,2：緑,3：黄,4：青,5：マゼンタ,6：シアン,7：白,8：空白です。

3-2-5.文字点滅関連

3-2-5-1. 「R C B S +CR,LF」 ～ (Read Character Blink Set 全 page 001～512)

全ページの点滅設定をまとめて返します。

「C B S s s s . . . s +CR,LF」

sは、【F】点滅しない、【N】点滅する

sは、512 ページ=512bytes です。

3-2-5-2. 「R C B S p p p +CR,LF」 ～ (Read Character Blink Set page 001～512)

ページ毎の点滅設定を個別に返します。

「C B S p p p s +CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

sは、【F】点滅しない、【N】点滅する

3-2-6.フォントサイズ関連

3-2-6-1. 「R C F S +CR,LF」 (Read Character Font Size 全 page 001～512)

全ページの表示文字のフォントサイズ設定をまとめて返します。

「C F S s s s . . . s +CR,LF」

sは、サイズで【S】Small, 【M】Medium, 【L】Large, 【E】Extra-Large です。

sは、512 ページ=512bytes です。

3-2-6-2. 「R C F S p p p +CR,LF」 (Read Character Font Size page 001～512)

ページ毎の表示文字のフォントサイズ設定を個別に返します。

「C F S p p p s +CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

sは、サイズで【S】Small, 【M】Medium, 【L】Large, 【E】Extra-Large です。

3-2-7.文字レベル

3-2-7-1. 「R C L +CR,LF」 (Read Character Level White & Black 全 page 001～512)

全ページの文字白レベルと文字黒レベル設定をまとめて返します。

「C L w b w b w b . . . w b +CR,LF」

w,bは、設定値【0】～【4】です。

w,bは、512 ページ×2 種=1,024bytes です。

3-2-7-2. 「RCLppp+CR,LF」 (Read Character Level White & Black page 001～512)

ページ毎の文字白レベルと文字黒レベル設定を個別に返します。

「CLpppw+CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

w,bは、設定値【0】～【4】です。

3-2-7-3. 「RCLB+CR,LF」 (Read Character Level Black 全 page 001～512)

全ページの文字黒レベル設定をまとめて返します。

「CLBbbb. . . b+CR,LF」

bは、設定値【0】～【4】です。

bは、512 ページ=512bytes です。

3-2-7-4. 「RCLBppp+CR,LF」 (Read Character Level Black page 001～512)

ページ毎の文字黒レベル設定を個別に返します。

「CLpppb+CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

bは、設定値【0】～【4】です。

3-2-7-5. 「RCLW+CR,LF」 (Read Character Level White 全 page 001～512)

全ページの文字白レベル設定をまとめて返します。

「CLWwww. . . w+CR,LF」

wは、設定値【0】～【4】です。

wは、512 ページ=512bytes です。

3-2-7-6. 「RCLWppp+CR,LF」 (Read Character Level White page 001～512)

ページ毎の文字白レベル設定を個別に返します。

「CLCpppw+CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

wは、設定値【0】～【4】です。

3-2-8.文字背景ベタ塗り関連

3-2-8-1. 「RFB+CR,LF」 (Read Fill Bordering 全 page 001～512)

全ページの文字背景色ベタ塗り設定をまとめて返します。

「FBooo. . . o+CR,LF」

oは、設定値【F】 Off, 【N】 On です。

oは、512 ページ=512bytes です。

3-2-8-2. 「RFBppp+CR,LF」 (Read Fill Bordering page 001～512)

ページ毎の文字背景色ベタ塗り設定を個別に返します。

「FBpppo+CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

oは、設定値【F】 Off, 【N】 On です。

3-2-9.表示関連

3-2-9-1. 「RID+CR,LF」 (Read Information Display)

文字表示の状態を返します。

「IDOF+CR,LF」 【OFF】

「IDON+CR,LF」 【ON】

3-2-9-2. 「RM+CR,LF」 (Read Mode)

表示モードを返します。

「A 1+CR,LF」～「A 8+CR,LF」 アラーム時

「MENU+CR,LF」 メニュー表示時

「P 0 0 1+CR,LF」～「P 5 1 2+CR,LF」

「P A S+CR,LF」 自動切替え

3-2-9-3. 「R P+CR,LF」 (Read Page)

表示ページを返します。

「P 0 0 1+CR,LF」～「P 5 1 2+CR,LF」

「P A S+CR,LF」 自動切替え

3-2-9-4. 「R I D O+CR,LF」 (Read Information Display Offset 全 page 001～512)

全ページのオフセット設定をまとめて返します。

「I D O n n n n n n . . . n n +CR,LF」

nnは、オフセット値【00】～【15】です。

nnは、512 ページ×2 桁=1,024bytes です。

3-2-9-5. 「R I D O p p p +CR,LF」 (Read Information Display Offset page 001～512)

ページ毎のオフセット設定を個別に返します。

「I D O p p p n n +CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

nnは、オフセット値【00】～【15】です。

3-2-9-6. 「R I D P+CR,LF」 (Read Information Display Position 全 page 001～512)

全ページの表示位置設定をまとめて返します。

「I D P b b b . . . b +CR,LF」

bは、表示位置【T】トップ, 【B】ボトムです。

bは、512 ページ=512bytes です。

3-2-9-7. 「R I D P p p p +CR,LF」 (Read Information Display Position page 001～512)

ページ毎の表示位置設定を個別に返します。

「I D O p p p b +CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

bは、表示位置【T】トップ, 【B】ボトムです。

3-2-9-8. 「R I D R T p p p +CR,LF」 (Read Information Display Removal Time page 001～512)

ページ毎の消去時間設定を個別に返します。

「I D R T p p p t t t +CR,LF」

pppは、ページ番号【001】～【512】です。

t t tは、行消去時間【000】～【240】秒です。

3-2-9-9. 「R I S M+CR,LF」 (Read Information Scroll Move)

スクロール表示の状態を返します。

「I S M O F+CR,LF」 停止状態, 「I S M O N+CR,LF」 動作状態

3-2-9-10. 「R I S S+CR,LF」 (Read Information Scroll Speed 全 page 001～512)

全ページのスクロール速度設定をまとめて返します。

「I S S s s s . . . s +CR,LF」

sは、スクロール速度【1】～【4】です。

sは、512 ページ=512bytes です。

3-2-9-11. 「R I S S p p p +CR,LF」 (Read Information Scroll Speed page 001~512)

ページ毎の表示位置設定を個別に返します。

「I S S p p p s +CR,LF」

p p pは、ページ番号【001】～【512】です。

sは、スクロール速度【1】～【4】です。

3-2-10.コネクタ入力設定

3-2-10-1. 「R C I +CR,LF」 (Read Connector In)

端子台入力の設定を返します。

「C I A +CR,LF」 アラーム

「C I R +CR,LF」 リモート

3-2-11.日付,時刻設定

3-2-11-1. 「R T D +CR,LF」 (Read Time and Date)

日付時刻を返します。

「y y. m m. d d h h : m m : s s +CR,LF」

y y年 m m月 d d日 h h時 m m分 s s秒

3-2-12.日付,時刻表示設定

3-2-12-1. 「R T S D +CR,LF」 (Read Time Signal Display)

日付時刻表示の設定を返します。

「T S D O F +CR,LF」 OFF

「T S D O N +CR,LF」 ON

3-2-12-2. 「R T S D R +CR,LF」 (Read Time Signal Display Range)

日付時刻表示のレンジ設定を返します。

「T S D R 1 +CR,LF」～「T S D R 8 +CR,LF」

1は【YMDHMS】 年月日時分秒 です。

2は【YMDHM】 年月日時分 です。

3は【YMD】 年月日 です。

4は【MDHMS】 月日時分秒 です。

5は【MDHM】 月日時分 です。

6は【MD】 月日 です。

7は【HMS】 時分秒 です。

8は【HM】 時分 です。

3-2-12-3. 「R T S D S +CR,LF」 (Read Time Signal Display Size)

日付時刻表示のサイズ設定を返します。

「T S D O S L +CR,LF」 LARGE

「T S D O S N +CR,LF」 NORMAL

3-2-13.リモート関連

3-2-13-1. 「R R C A +CR,LF」 (Read Remote Connector Arrange 全 no.)

リモート端子1～8のページ割り付けをまとめて返します。

「R C A p p p p p p p p p p . . . p p p +CR,LF」

p p pは、ページ番号【001】～【512】です。

p p pは、8端子×3桁=24bytesです。

3-2-13-2. 「RRCAC+CR,LF」 (Read Remote Connector Arrange no. 1~8)

リモート端子1~8のページ割り付けを返します。

「RCAc p p p+CR,LF」

p p pは、ページ番号【001】～【512】です。

cは、端子番号【1】～【8】です。

3-2-13-3. 「RRM+CR,LF」 (Read Remote Mode)

リモートモードの設定を返します。

「RMBIN+CR,LF」 バイナリ

「RMBIT+CR,LF」 ビット

「RMOP E+CR,LF」 オペレーション

3-2-14.電源投入時の表示ページ

3-2-14-1. 「RPOSP+CR,LF」 (Read Power On Screen Page)

電源投入時のページ番号設定を返します。

「POSP p p p+CR,LF」

p p pは、ページ番号【001】～【512】です。

「POSPAS+CR,LF」 自動切替え

3-2-15.ビデオ・ロス時の色

3-2-15-1. 「RVLCB+CR,LF」 (Read Video Loss Background Color)

ビデオロス時の画面色設定を返します。

「VLBCB+CR,LF」 青

「VLBCN+CR,LF」 ノーマル

3-2-16.スケジュール関連

3-2-16-1. 「RSDdd+CR,LF」 (Read Schedule Day dd)

1日分のスケジュールパターン1~24の設定をまとめて返します。

「SDdd h h m m p p p . . . h h m m p p p+CR,LF」

ddは、日【01】～【31】です。

hhは、時間【00】～【23】です。

mmは、分【00】～【59】です。

p p pは、ページ番号【001】～【512】、【PAS】です。

【000】の場合スケジュールを無効です。

h h m m p p pは、24パターン×7桁=168bytesです。

3-2-16-2. 「RSDddP+CR,LF」 (Read Schedule Day dd Page)

1日分のスケジュールパターン1~24のページ設定をまとめて返します。

「SDdd P p p p . . . p p p+CR,LF」

ddは、日【01】～【31】です。

p p pは、ページ番号【001】～【512】、【PAS】です。

【000】の場合スケジュールを無効です。

p p pは、24パターン×3桁=72bytesです。

3-2-16-3. 「R S D d d T+CR,LF」 (Read Schedule Day dd Time)

1 日分のスケジュールパターン 1～24 の時間設定をまとめて返します。

「S D d d h h m m . . . h h m m +CR,LF」

dd は、日【01】～【31】です。

hh は、時間【00】～【23】です。

mm は、分【00】～【59】です。

h h m m は、24 パターン×4 桁=96bytes

3-2-16-4. 「R S D d d N n n +CR,LF」 (Read Schedule Day dd Pattern nn)

1 日分のスケジュールパターン nn の時間とページ設定を個別に返します。

「S D d d N n n h h m m p p p +CR,LF」

dd は、日付【01】～【31】です。

nn は、パターン番号【01】～【24】です。

hh は、時間【00】～【23】です。

mm は、分【00】～【59】です。

ppp は、ページ番号【001】～【512】，【PAS】です。

【000】の場合スケジュールを無効にします。

3-2-16-5. 「R S D d d N n n P+CR,LF」 (Read Schedule Day dd Pattern nn Page)

1 日分のスケジュールパターン nn のページ設定を個別に返します。

「S D d d N n n P p p p +CR,LF」

dd は、日付【01】～【31】です。

nn は、パターン番号【01】～【24】です。

ppp は、ページ番号【001】～【512】，【PAS】です。

【000】の場合スケジュールを無効にします。

3-2-16-6. 「R S D d d N n n T+CR,LF」 (Read Schedule Day dd Pattern nn Time)

1 日分のスケジュールパターン nn の時間設定を個別に返します。

「S D d d N n n h h m m +CR,LF」

dd は、日付【01】～【31】です。

nn は、パターン番号【01】～【24】です。

hh は、時間【00】～【23】です。

mm は、分【00】～【59】です。

3-2-17. 表示モード情報

3-2-17-1. 「R D M+CR,LF」 (Read Display Mode)

STG-101 の表示モードを返します。

「D M F+CR,LF」 固定表示

「D M S+CR,LF」 スクロール表示

3-2-18. バージョン情報

3-2-18-1. 「R V N+CR,LF」 (Read Version Number)

STG-101 のファームウェアのバージョン番号を返します。

「V N n . n n +CR,LF」 n は、数値です。

3-2-19. スレーブ アドレス

3-2-19-1. 「R S A+CR,LF」 (Read Slave Address)

RS-485 のスレーブ アドレスの設定値を返します。

「S A 0 0 +CR,LF」～「S A 3 1 +CR,LF」

RS-232C 時のみ有効です。

3-2-20. フォント種類関連

3-2-20-1. 「RCFT+CR,LF」 (Read Character Font Type 全 page 001～512)

全ページの表示文字のフォント種類設定をまとめて返します。

「CFT s s s . . . s+CR,LF」

s は、フォント種類で **【G】** ゴシック体 (Gothic) , **【M】** 明朝体 (Ming) です。

s は、512 ページ=512bytes です。

3-2-20-2. 「RCFTppp+CR,LF」 (Read Character Font Type page 001～512)

ページ毎の表示文字のフォント種類設定を個別に返します。

「CFTppp s+CR,LF」

ppp は、ページ番号 **【001】** ～ **【512】** です。

s は、フォント種類で **【G】** ゴシック体 (Gothic) , **【M】** 明朝体 (Ming) です。

4. ご注意

RS-485 で使用の場合 Command の先頭に Slave Address の番号を付けます。
Answer Back の先頭にも Slave Address の番号が付きます。
Command の発行と同時に STG-101 のフロントスイッチを操作されますと
誤った Answer を返すことがあります。
Command の発行を連続で行う場合 500mseconds.以上の間隔をあけて下さい。
400Bytes 以上のコマンド発行を連続で行う場合 2Seconds.以上の間隔をあけて下さい。

RS-485 と RS-232C, Ethernet を同時に制御することは、できません。

RS-485 の Slave Address を「F F」にすると Broadcast (一斉送信) 通信になり Answer Back は
返しません

JIS X0208 第 1 水準は 3,562 文字で

0x222f~0x2239,0x2242~0x2249,0x2251~0x225b,0x226b~0x2271,0x227a~0x227d,
0x2321~0x232f,0x233a~0x2340,0x235b~0x2360,0x237b~0x237e,0x2474~0x247e,
0x2577~0x257e,0x2639~0x2640,0x2659~0x267e,0x2742~0x2750,0x2773~0x277e,
0x2841~0x2c7e,0x2d3f,0x2d57~0x2d5e,0x2d70~0x2d72,0x2d74~0x2d77,
0x2d7a~0x2f7e,0x4f54~0x4f7e のコードは除きます。

JIS X0208 第 2 水準は 3,390 文字で 0x7427~0x7e7e のコードは除きます。

拡張文字は、0x7921~0x7c6e の漢字 360 文字, 0x7c71~0x7c7a,0x7c7d,0x7c7e の記号 12 文字。

合計 7,324 文字です。

外字登録は仕様が複雑なため弊社の外字登録エディタ for Windows をお使いください。
外字のコードは 0xa365~0xa37e, 0xa421~0xa47e, 0xa521~0xa57e, 0xa621~0xa64b です。

5. 変更履歴

2018.09.06 初版

2-2-19.フォント種類関連,3-2-20.フォント関連の機能を追加。